

## パブリックコメントの意見に対する回答（案）

	意 見	回 答 案	
1	十分な駐車場を確保する。	駐車場の台数設定は、徳島南環状道路の交通量や整備施設の利用者の想定に基づき適切な駐車場台数の整備を行うこととしている。	
2	200台以上駐車できる駐車場を整備する。		
3	隣接する南環状道路の上下どちらからも、バスや乗用車が出入りできるようにする。	今後実施します基本設計の中で意見を参考にする。	
4	騒音対策として大型車用駐車場を分離して整備する。		
5	お遍路の接待場所を整備しお接待をする。		
6	整備地区は水の美味しいところなので、美味しい水を味わえる給水施設を整備する。		
7	24時間利用でき、お湯が使える洗面設備を設置する。		
8	整備するステージは、使いやすいようにステージ横に配電盤、建物の壁にコンセントを多めに配置する。		
9	産直市やレストランの壁をギャラリーにし、絵画や写真の発表会の場として利用する。		
10	災害時に便利に使える施設にする。		
11	災害時にも使用できるように、水道は市の水道と地下水の両方を普段から使い、地下水の汲み上げは手動で切り替えができるようにする。		
12	親子で農業を学び体験し、食育につながるような施設を設置する。		
13	路線バス、高速バスが停車できる想定とする。		
14	救援物資を届けてもらえるように、駐車場にヘリコプターが降りられるようなスペースを整備する。		
15	敷地の周りに常緑樹を植えたら、少しでも地震や火事に強い施設にする。		
16	電源設備をしっかり確保する。ソーラーパネルを設置し、災害時に使用できるようにする。		
17	人気の道の駅では、建物にシンボル性を持たせることが多いことから、展望施設やシンボルデザインを採用する。		
18	歴史的な場所であることから、朱塗りの柱や和瓦、五重塔等をデザインに採用する。		
19	電気自動車用の充電設備を2台整備する。		整備台数については、今後実施する基本設計の中で意見を参考にする。
20	運営は、特定の組合などでなく、誰でも一定料金を払えば参加できるフリーマーケット方式とする。		今後実施する運営検討の中で意見を参考にする。
21	24時間利用できる情報コーナーを設置する。		
22	たくさんの方が来てもらえるようにイベントや教室を実施する。		

	意見	回答案	
23	朝6時から夜10時まで営業する飲食施設を整備する。	今後実施する運営検討の中で意見を参考にする。	
24	農産物直売所に有機・無農薬栽培コーナーを設置する。		
25	レンタサイクルを利用し、国府町内のスタンプラリーを行う。		
26	各札所の情報を提供する。		
27	以西用水の蛍を増やして「ほたる祭り」をする。		
28	農産物直売所に出荷している農家に希望者が見学できるようにする。		
29	レストランでは素材の旨みを生かしたシンプルで美味しいメニューを出す。		
30	軽飲食施設はたくさんあった方がいい。		
31	焼きたてのパン屋を整備する。		
32	加工施設では、ディップソースつくる。メニューにチキン&チップスにディップソース付きなどその場で食べることができる。		
33	全国の道の駅の人気商品を集めたうまいもの市を行う。		
34	時々、無料の炊き出しを実施する。地元食材のアピールや災害時の炊き出しの練習になる。		
35	産直市は地元の新鮮な野菜はもちろん、雑貨や花を置く。		
36	取扱い農産物は野菜だけでなく、花や種など農業や園芸関連のものも多数扱う。		
37	シンビジウム・ハイビスカス・ポインセチアなど地元の花を積極的にアピールする。		
38	地元の人たちが日常的に必要な農業、ガーデニング商品を完備し、人々の暮らしに根差した花の売場をつくる。		
39	より多くの地域生産者が参入できるようにする。		
40	広域拠点の観点から徳島市以外の施設についても情報を紹介する。		
41	公共交通との連携から、レンタサイクルとJR府中駅前と相互乗り入れできるようにする。		
42	国府は、「阿波のまほろば」であり、地形も大和に似ているので、道の駅名を「阿波飛鳥」のような名前にする。		
43	国府の歴史・文化について学ぶということコンセプトに追加し、「道の駅で食べ・遊ぶ・学ぼう！」にする。		整備予定の施設では、国府地区の歴史・文化の情報発信は行う予定ですが、「学ぶ」という観点では、同じ町内に徳島市考古資料館等の施設があるため本施設のコンセプトは現計画案どおりとする。

	意見	回答案
44	リピーターを増やすため、イベント広場を設置し、月1回程度のイベントを実施する。	整備予定の交流広場において、イベントの実施を行うものと考えている。実施に関しては今後の運営検討の中で意見を参考とする。
45	近くに入浴施設を整備する。	入浴施設（足湯を含む）は、整備費用や維持費用を勘案し、左記施設の整備は予定していない。
46	入浴施設の設置が困難な場合は、「お遍路さんの足湯」を設置する。歩き遍路が多くお遍路さんのPRになるとともに、一般観光客も足湯は利用できる。	
47	阿波踊りの時期に県外客が昼間に訪れることができる観光施設として位置づけ整備を行う。	一年を通して観光客が訪れる観光振興施設として位置づけている。
48	コンビニを整備する。	観光振興及び地域活性化の施設整備を目指しており、ご意見にある施設の整備は予定していない。
49	セルフスタンドを整備する。	
50	診療所を整備する。	